58 新地町（しんちまち）

コード番号	075612	類型	Ⅱ－1

町章	
所在地	〒979－2792 相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田30番地
所在地標高	海抜　8.60m
TEL	0244－62－2111　FAX　0244－62－3194
URL	http://www.shinchi-town.jp
キャッチフレーズ	ふれあいと創造の田園都市・しんち

	花	木	鳥	魚
町花 町木 町鳥 町魚	サクラ	マツ	キジ	カレイ

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
町長（2期）	大堀（おおほり）　武（たけし）	令和８年９月25日	817.0千円
副町長	岡崎（おかざき）　利光（としみつ）	令和10年３月31日	677.0千円
議長	遠藤（えんどう）　満（みつる）	令和９年11月19日	300.0千円
副議長	水戸（みと）　洋一（よういち）	令和９年11月19日	254.0千円

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
H17年国調	8,584人	1,243人	2,188人	2,395世帯	152世帯	46.70㎢
H22年国調	8,224人	1,118人	2,215人	2,461世帯	178世帯	人口密度
H27年国調	8,218人	1,096人	2,455人	2,699世帯	224世帯	159人/㎢
R2年国調	7,905人	997人	2,597人	2,748世帯	308世帯	
R7.1.1住基	7,445人	854人	2,666人	2,922世帯	高齢化率	35.81% 県下40位

産業別就業人口(R2年国調)	第１次産業	第２次産業	第３次産業	一人当り分配所得(R４年)
	(10.6%) 413人	(33.1%) 1,288人	(56.3%) 2,189人	2,726千円 県下23位

有権者数 R8.3.1	男	3,078人	女	3,127人	計	6,205人

議員	(旧)法定上限	18人	条例定数	12人	衆議院議員選挙区
	現員	12人	任期	令和９年11月19日	第４区

町の沿革

昭29.8.20　合併　新地村、福田村、駒ケ嶺村
昭46.8.1　町制施行

町の概要

（自然条件）
本町は、福島県浜通りの最北端に位置し、北と西を宮城県に接する。西部の阿武隈山系の山陵からのびた丘陵の間に平坦地が広がり、海岸線は比較的単調で遠浅、気候は春夏秋冬を通じ温暖（平均気温13℃）であり、住みよいところである。

（産業・経済）
本町は純農村として発展してきており、基幹作物の水稲を中心に野菜、果樹、花卉等の複合経営を行っている。全国初の「電源地帯工業団地」の指定を受け、相馬地域総合開発事業が進展中である。

（観光・文化）
町内には縄文時代の遺跡「新地貝塚」「三貫地貝塚」など、著名な文化財が点在している。また、四季を通して里山歩きを楽しむことができる「鹿狼山」など、俗化されない自然が味わえる。

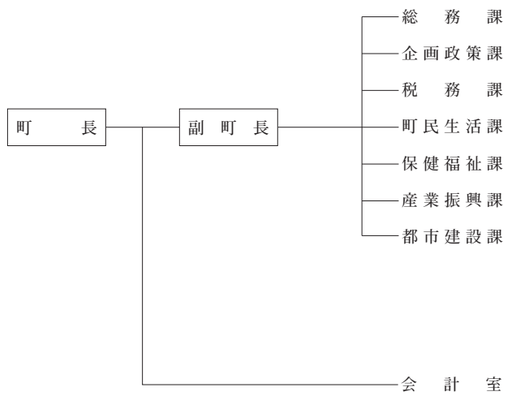
（伝統行事・伝統芸能）
福田諏訪神社の祭典に奉納される福田十二神楽、奥の相善宮子眉嶺神社例祭、海水浴場（７月中旬から８月中旬）、遊海しんち（８月１日）、鹿狼山元旦登山（１月１日）、産業まつり（11月）

（特産品）
地酒「鹿狼山」、ニラ、イチジク、トマト、いちじく愛す、リンゴ（ジュース）、タコシウマイ、新地ゃん味菜たれ

総合計画等の策定状況

名称	第６次新地町総合計画
策定年月日	令和３年３月17日
計画期間	令和３年度から令和12年度まで

組織機構



R８年度重点事業

(震災以外)	○しんち魅力体感・発信事業	30百万円
〃	○海の幸を活かした交流促進事業	6 〃
〃	○農作物等鳥獣被害対策事業	7 〃
〃	○ハザードマップ更新事業	5 〃
〃	○社会資本整備総合交付金事業	150 〃
〃	○道路メンテナンス補助事業	28 〃
〃	○スマートコミュニティ事業	25 〃
〃	○高齢者見守り事業	4 〃
〃	○健康ウォーク事業	1 〃
〃	○学校ICT推進事業	72 〃
〃	○英語検定助成事業	1 〃
〃	○学校給食費無償化事業	45 〃

一部事務組合等への加入状況

相馬地方広域市町村圏組合
相馬地方広域水道企業団
相馬方部衛生組合

主な地域開発区域指定状況

辺地	過疎	準過疎	山村	豪雪
特豪	農産	特農	原発	

職員数

職員数				
一般行政職員	86人	技能労務職員	9人	条例定数
教育職員	0人	その他	33人	145人
R８合計 128人		企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、１年を超えて勤務する定数外職員を含む。		

	R4	R5	R6	R7
職員総数	122人	132人	135人	127人

財政（普通会計）

(1) 決算

（千円）

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高
R４決算	8,764,551	7,520,034	1,244,517	640,975	412,285	5,691,666	3,329,244	5,752,636	330,481
R５決算	7,275,460	6,582,023	693,437	668,335	365,106	6,061,881	3,650,423	5,361,078	281,458
R６決算	6,614,262	6,268,738	345,524	335,350	▲ 341,084	6,108,297	3,642,324	5,093,746	233,576

(2) 指標（　）は類似団体

（千円・%）

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率 実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率 比率	備考(事業名等)
R４決算	(3,443,307) 4,167,701	(0.34) 1.04	(86.1) 124.1	－	－	(8.3) 9.5	－		
R５決算	(3,451,910) 3,853,568	(0.35) 1.08	(87.3) 126.4	－	－	(8.4) 9.6	－		
R６決算	(3,513,993) 3,868,619	(0.35) 1.04	(88.0) 127.4	－	－	(8.7) 11.2	－		

(3) 主な歳入（　）は構成比

（千円・%）

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
R４決算	(24.8) 2,174,003	(30.6) 2,678,150	(9.4) 828,054	(9.6) 837,315	(3.7) 326,500	(21.9) 1,920,529	(100.0) 8,764,551
R５決算	(29.9) 2,178,745	(21.0) 1,526,432	(12.0) 869,542	(6.9) 501,380	(2.0) 145,300	(28.2) 2,054,061	(100.0) 7,275,460
R６決算	(36.0) 2,378,435	(19.0) 1,254,717	(11.1) 733,593	(5.1) 334,329	(1.9) 123,400	(27.1) 1,789,788	(100.0) 6,614,262

(4) 主な歳出（　）は構成比

（千円・%）

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
R４決算	(14.9) 1,117,201	(14.0) 1,051,837	(24.4) 1,831,295	(6.5) 491,036	(7.3) 549,705	(6.3) 472,900	(26.7) 2,006,060	(100.0) 7,520,034
R５決算	(17.4) 1,145,771	(14.0) 918,523	(11.4) 749,176	(6.5) 429,295	(8.5) 556,244	(10.0) 660,659	(32.2) 2,122,355	(100.0) 6,582,023
R６決算	(19.9) 1,249,930	(16.2) 1,013,874	(18.2) 1,143,293	(7.6) 479,387	(9.1) 568,540	(14.6) 916,934	(14.3) 896,780	(100.0) 6,268,738

(5) 税の徴収率（国民健康保険税除く）

（%）

	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	固定資産税		現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	固定資産税
R６決算	99.4	32.9	98.2	99.3	99.5	R５決算	99.3	26.8	98.0	98.8	99.4

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園	認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学
196,718m	338,000㎡	277戸	－園 －人	－園 －人	3校 393人	1校 195人	－校 －人	－校 －人	－校 －人

老人ホーム	公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率
－所	2館	0所 0㎡	2所 0床	1院 140床	82.3％	79.2％	100.0％	99.5％	60.6％

公営企業(R６決算)

（　）は法適用企業にあっては経常損失、法非適用企業は実質赤字（千円）

（法適用）

（法非適用）

主な郷土出身者

鈴木正夫(民謡歌手)、星　茂(画家)、遠藤新(建築家)、斎藤研(画家)、寺島泰三(元自衛隊統合幕僚議長)

今後の主要課題

(震災以外)
○快適で活力あるまちづくり
○災害に強く安全安心なまちづくり
○健康で元気なまちづくり
○未来につながるまちづくり
○住民力を活かすまちづくり

(特色ある施策)
○子育て支援
・小中学校給食費無償化
・保育所同時入所第２子以降無償
○高齢者福祉の充実(高齢者見守り事業)
○特色ある教育(ICT教育、食育推進)

(姉妹都市)
北海道伊達市

主な立地企業

相馬共同火力発電㈱新地発電所、新地発電産業㈱、㈱佐藤製作所、㈱今野製作所、㈱福島ニチアス、アルプス物流㈱、シチズン時計マニュファクチャリング㈱東北相馬工場、㈱ユニークテープ、㈲相馬ブレード、㈲レアテック、楠原輸送㈱、道九運輸㈱、㈱レゾナック東北アンモニアセンター、㈱リード、石油資源開発㈱相馬事業所、㈲ウルトラパーツ、オリエンタルモーターテック㈱相馬テクノカンパニー、㈱ファイン電子機器、福島ガス発電㈱、㈱ソーカ、㈱杉孝、オートガレージケーズ